

包括型脳科学研究推進支援ネットワーク

平成 26 年度 冬のシンポジウム

---

# 12 月 12 日 (金)

---

● 包括脳企画

「包括脳ネットワークにおける 5 年間の活動をふりかえって：  
成果の総括と今後の展開」

**CBSN**

包括型脳科学研究推進支援ネットワーク

## 包括脳企画

# 包括脳ネットワークにおける5年間の活動をふりかえって： 成果の総括と今後の展開

12月12日（金）9:30～16:40【鈴木章夫記念講堂】

■ 高田 昌彦・京都大学

E-mail : takada.masahiko.7x@kyoto-u.ac.jp

平成22年度にスタートした包括脳ネットワークによる研究支援活動も最終年度の5年目を迎え、2,000名を超える脳科学研究者ネットワークが形成されるとともに、各種委員会による異分野研究交流支援、若手研究者育成支援や13拠点によるリソース・技術開発支援など、これまでに培ってきたボトムアップの研究支援をとおして、多数の優れた研究成果が生み出されました。本企画では、5年間の支援活動の成果を総括し、次期支援活動の枠組みを含めた、我が国の脳科学研究推進を支える新たな展開について情報交換したいと考えています。光遺伝学をはじめとする先端技術の開発・導入によって、急速な発展を遂げ、ますます裾野を広げる脳科学研究に対するボトムアップのリソース・技術開発支援と異分野融合研究、さらにはトップダウン型研究の在り方などについて熱い議論を期待しています。

### <タイムテーブル>

- |             |                                           |
|-------------|-------------------------------------------|
| 9:30～9:40   | ご挨拶<br>合田 哲雄（文部科学省 研究振興局 学術研究助成課）         |
| 9:40～10:00  | 総括支援の成果について<br>木村 實（玉川大学）                 |
| 10:00～11:30 | リソース・技術開発支援の成果について<br>三品 昌美（立命館大学）、13拠点代表 |
| 11:30～13:30 | 昼休み                                       |
| 13:30～14:40 | リソース・技術開発支援の成果について（午前の続き）                 |
| 14:40～15:20 | 脳科学研究推進を支える次の5カ年の体制について<br>高田 昌彦（京都大学）    |
| 15:20～15:40 | ブレイク                                      |
| 15:40～16:10 | 脳とこころの健康社会の実現10カ年計画について<br>岡部 繁男（東京大学）    |
| 16:10～16:40 | 総合討論                                      |